

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-158111

(43) 公開日 平成8年(1996)6月18日

(51) Int.Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 4 1 C	3/00	Z		
	3/12	C		
		E		

審査請求 未請求 請求項の数 2 OL (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平6-305148

(22) 出願日 平成6年(1994)12月8日

(71) 出願人 000133456

株式会社グッチェス

神奈川県厚木市田村町6番11号

(72) 発明者 清水 英明

神奈川県愛甲群愛川町角田2203番地

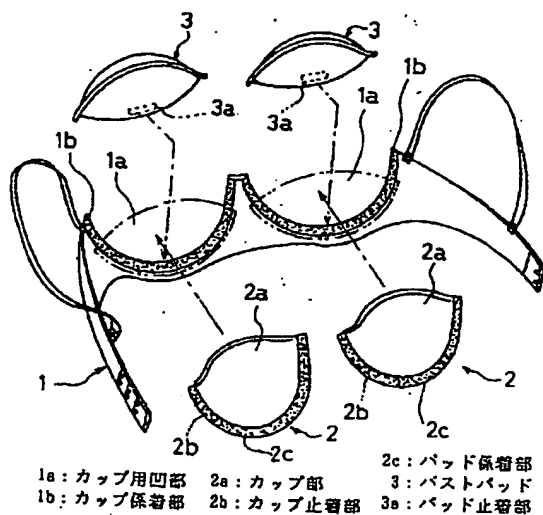
(74) 代理人 弁理士 成瀬 勝夫 (外2名)

(54) 【発明の名称】 ファウンデーション

(57) 【要約】

【目的】 本発明の目的は、アンダーバストのみならず、左右両方のバストがカップ部にフィットするファウンデーションを提供することにある。

【構成】 本発明は、バストを収容するカップ部2a及びこのカップ部2aの周縁に形成されたカップ止着部2bを有する一対のカップ部材2、2と、上記各カップ部材2、2の形状に略々適合する一対のカップ用凹部1a、1a及びこれら各カップ用凹部1a、1aの周縁に形成されて上記各カップ部材2、2のカップ止着部2b、2bに係脱可能に係着する一対のカップ係着部1b、1bを有し、上記一対のカップ部材2、2を身体胸部に装着する装着手段1とを具備するファウンデーションである。



部を有するカップ部材2を選択した後、カップ部材のカップ止着部2b、2bをそれぞれ装着手段のカップ係着部1b、1bに係止することで、右バスト、左バスト、アンダーバスト全てにフィットするファウンデーションを着用することができる。また、上記バストパッドのパッド止着部3aを上記パッド係着部2cに係止することで、左右のバストを同程度に矯正することができ、思い通りの矯正効果を得ることができる。更に、カップ2aの周縁全周に亘ってバストパッド3を移動させながら自己のバスト形状を整え、バストの形状(外形)や位置を自己のバストに合わせて希望どおりに調整でき、また、カップ2a内におけるバストパッド3の取付位置を上記パッド係着部2cに沿って微妙に変更することにより、自己のバストの形状、大きさ、位置等に応じて優れた着用感を得ることができる。

【0033】

【発明の効果】本発明のファウンデーションは、バストを収容する各カップ部材と上記カップ部を身体胸部に装着する装着手段とが別々に形成され、上記各カップ部材のカップ止着部をそれぞれ装着手段のカップ係着部に係止して使用するようにして、着用者が自分のサイズに合わせて右カップ部、左カップ部、装着手段をそれぞれ選ぶことができるようにしたので、右バスト、左バスト、アンダーバスト全てにフィットするものを選ぶことができる。

【0034】また、本発明のファウンデーションは、各バストのサイズに応じてカップ部材を選択するようにしたので、乳がん等で一方のバストを取ってしまった場合でも簡単にフィットするサイズを選択することができる。

【0035】更に、本発明のファウンデーションによれ

ば、カップ部材及び装着手段の色やデザインを数種類用意しておけば、着用者はそれらを様々に組み合わせて思い通りのファウンデーションを楽しむことができる。

【0036】また、生産者側においても、バストのサイズと装着手段のサイズとの組合せを選択して規格化する必要が無いと共に、それぞれを独立して生産することができるので、生産が効率よく行え、しかも、需要に見合った供給を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 図1は、本発明の実施例1に係るブラジャーを示す裏面図である。

【図2】 図2は、図1のブラジャーに固定されるバストパッドの表面側を示す斜視図である。

【図3】 図3は、図1のブラジャーのカップ部材を取り外した状態を示す裏面側斜視説明図である。

【図4】 図4は、図1のブラジャーの要部断面図である。

【図5】 図5は、図1のブラジャーの分解斜視図である。

【図6】 図6は、図1のバストパッドの2種類の係止状態を示す説明図である。

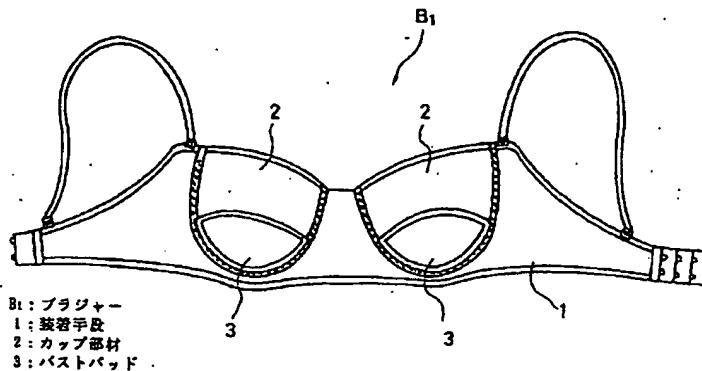
【図7】 図7は、本発明の実施例2に係るパッド付ブラジャーの要部断面図である。

【図8】 図8は、図7のブラジャーの一部裏面図である。

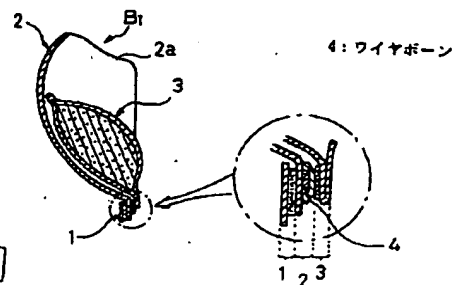
【符号の説明】

B₁、B₂…ブラジャー、1…装着手段、1a…カップ用凹部、1b…カップ係着部、2…カップ部材、2a…カップ部、2b…カップ止着部、2c…パッド係着部、3…バストパッド、3a…パッド止着部、4…ワイヤボーン。

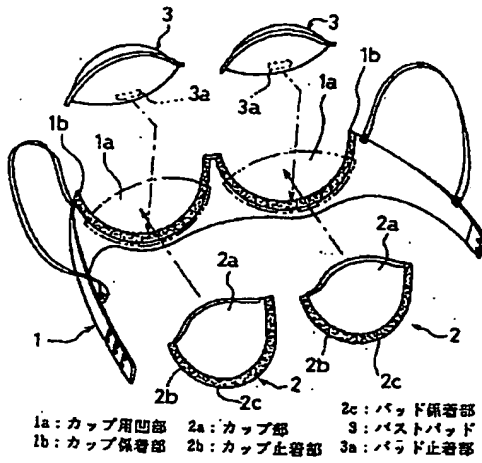
【図1】



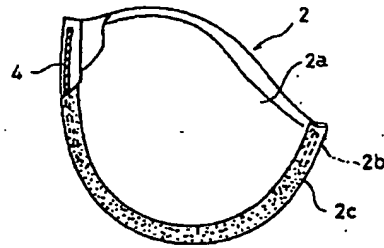
【図3】



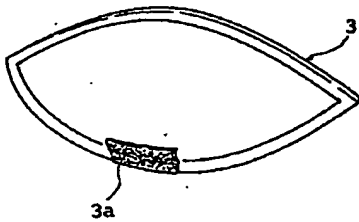
【図2】



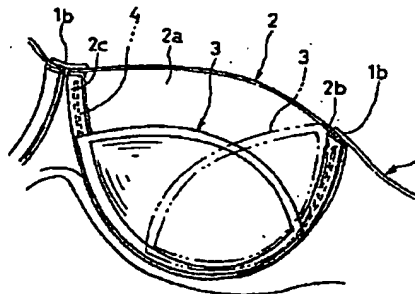
【図4】



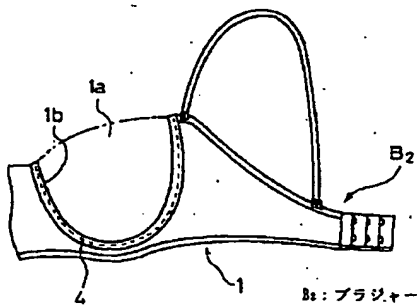
【図5】



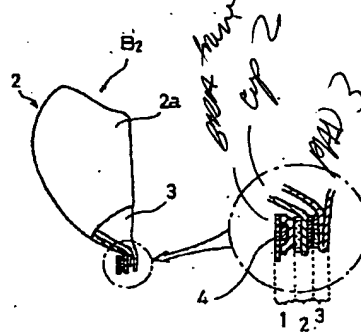
【図6】



【図7】



【図8】



(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **08158111 A**

(43) Date of publication of application: **18.06.96**

(51) Int. Cl.

A41C 3/00
A41C 3/12

(21) Application number: **06305148**

(71) Applicant: **DATSUCHIESU:KK**

(22) Date of filing: **08.12.84**

(72) Inventor: **SHIMIZU HIDEAKI**

(54) FOUNDATION

(57) Abstract:

PURPOSE: To obtain a foundation capable of fitting under bust as well as lateral both bust to cup parts.

CONSTITUTION: This foundation has cup parts 2a, 2a for housing bust; a pair of cup members 2 and 2 each having a cup fixing part 2b formed in the circumferential edge of the cup part 2a, a pair of recessed parts 1a and 1a for cups each nearly adopted for the shape of each cup member 2 and a pair of cup attaching parts 1b and 1b each formed in the circumference of the recessed part for each cup and each detachably attaching the cup fixing part 2b of each cup member 2 and equipped with a fitting means 1 for fitting a pair of cup members 2 and 2 onto the bust.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

